



【初冬せまるなかの中学生サッカー選手権大会】

晩秋の十一月二日三日の両日にわたり、筑後川大橋河川敷グラウンドと宮ノ陣中学校運動場の二会場で我がクラブ主催の「久留米りんどうライオンズクラブ旗争奪 久留米市近圏中学生サッカー選手権大会」を開催した。今回十二回を迎えるまでに、この大会も成長した。久留米市近圏の中学生サッカー大会となつて



いるが、今回は佐賀県より浜玉中学校、鍋島中学校、大分県リフォルシア日田チー、宇佐FC、熊本県よりFCヴィラノバ（水俣市）バレイアサッカークラブジュニアチーム（玉名郡）、武蔵ヶ陸中学校（菊池郡）など、の九州の各県からの出場があった。総出場チームは県の内外合わせて二十六チーム。これは久留米市近圏とはいへない程の規模となった。指導される各チームの先生方も、この大会の意義の大きさと深さを高く評価されてあつた、とのことであ



平成15年  
12月5日号  
通巻第17号  
PR委員会発行

る。今後この大会は名称を替えて大々的な大会へ変貌していくのは必至である。二日間にわたり最後まで協力いただいた関係各位と、寒い中に応援に来て下さった保護者の皆様に厚く御礼を申し上げるとともに、我がクラブの各ライオンの熱いご協力に感謝せずにはいられない。大会最終日の優勝戦が終わる頃は、陽もかげ、河辺からは冬の到来を思わせる冷たい風が吹きはじめた。薄暮せまる五時に、この大会の全部を無事終へることができた。

【恒例の3クラブ合同例会】

十一月二十日の第七七八回例会は3クラブ合同例会となった。久しぶりに創世の会場で、同じみの久留米ちとせLC、久留米有馬LCのメンバーの皆さんとの例会である。心なしか出席者数がどのクラブも少ないように見えた。景気・不景気と出席者数は関係ないと思ふけど、つい不況のせいにしたくなる。我がクラブの増員もままならないでいる・・・。

【暴力追放市民総決起大会

パレード参加

いよいよ今年も押しせまって師走となった。何と月日の経つのははやいことか・・・。そんな十二月朔日、これ又恒例の、暴力追放市民総決起大会が行われた。今年夏の北九州市での事件の様に暴力団は跋扈している。久留米市も十年近くこの運動をやっているせいか大きな事件は起きていない。北九州市の様なことが起きないことを

市民として願うだけである。この日、十三時に東町公園へ決起集会後、明治通りコースと道仁会本部事務所前コース二手に分かれて市内パレードをやった。

【忙中カーン】十一月十一日（火）、

秋晴れの晴天、ゴルフ日和である。JR内野CC、なかなかの良いコースだ。パートナーは、HD3のL、小椎尾、堅実なL、安徳、飛ばし屋のL、近藤。一番・二番ホールパー、後の七ホール全部ボギーでパーがこない。アウト四三打。昼食、七打オーバーしたので残り二打しかない。これでは、アンダーはとて出ないと半ば諦めてインスタート。十番ホール、ボギーを叩き、やっぱりダメか。これではイカン、イカン、ここで粘らなければ！ヨシ、頑張るぞー！十一・十二・十三・十四番パー、十五番ボギー。これで九打オーバー、後がない。もうひと粘りしたい・・・。十六・十七・十八番上り三ホール、パー。八一だ、よく粘ったな（実感）。過去においては、必ず一、二名アンダーが居るので、まさかと思つていたら、パー、プレー（グロス八一、ネット七二）で、優勝という結果であった。パートナーの皆さんに感謝。ゴルフ人生は、楽しさいっぱい、面白いですぞー！皆さん、ゴルフを始めてはいかがですか？大歓迎ですよ！ゴルフ愛好家の方へ、来年は海外遠征でもしたい心境です。誰か誘つて下さい。

ゴルフ部会 泉 元



犬声狎語

もう師走である。年々歳をとると月日の経つのを速く感じる。その分命も短くなっているわけである。今年今期も我がクラブもいろいろあつた。L、広瀬直の急逝で、桑田が一年半会長を務められたことは異例のことであつた。川嶋新会長には前々から心配されていた会員の減少、その為の資金難となり緊縮予算の中でのクラブ運営が儀なくされた。このご時世、会員増員も俚ならないでいる。資金作りにL、加藤が提案してあつた「チャリティーバザー」の計画話も出ない。クラブの運営を五役、理事会だけに委せるのではなく我々も一丸となってクラブ運営に積極的に協力しなければならぬ。ケネディの古い言葉であるが、「クラブから何かしてもらうのではなく、自分がクラブに何をしてやることができるか」このことは大切で会長の今期のスローガンである「積小為大」の一言につきると思ふ。いろいろ言つたつて、今年もあと二十日余、りんどうライオンズクラブに今年も在籍できたことを感謝しなければならぬ。来年も元気にこの「仲間」とクラブを建てていこう。こんな気持ちで新しい年を迎えたい。クラブの皆さん、良い年をお迎え下さい。

